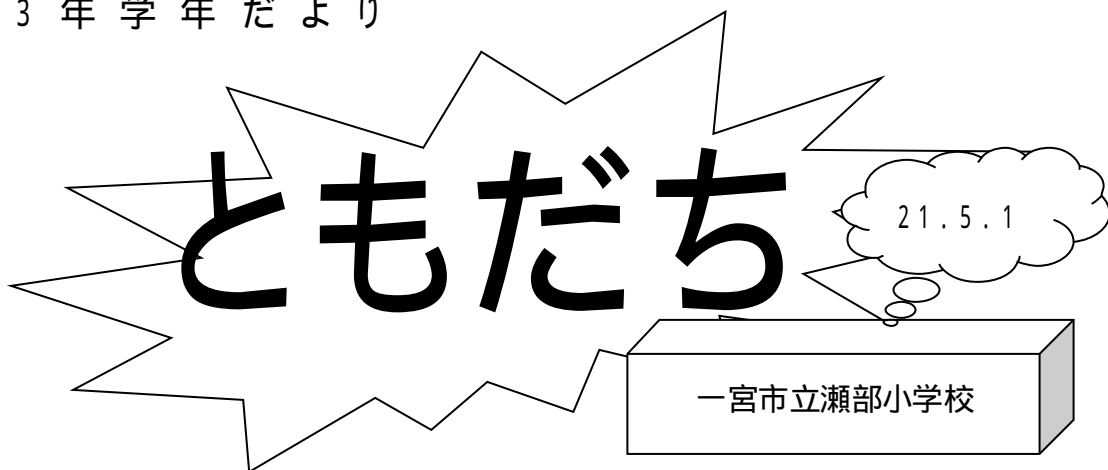


3 年 学 年 だ よ り



若葉の緑、まぶしく

風、さわやかな季節

5月は、「早苗月」ともいわれ、田植えの月で、昔から行事や祭りの多い月です。

学校でも、「なかよし遠足」、「家庭訪問」等々、さまざまな行事を予定しています。特に、子どもたちにかかわる行事は、一人ひとりよい思い出がくれるように、励ましの声をかけていきたいと思えます。

さて、3年生になり1か月あまりが過ぎました。今も、進級した喜びと意欲があちらこちらに見られ、学級や学年のためになることを進んで行う姿が見られます。また、友だち同士のかかわりも深くなり、助け合う姿も多く見られるようになりました。これからも、明るく前向きな子ども達とともに、着実な歩みをつくりあげていきます。

3年生のめざす子

- ・ 自他の命を大切にする子
- ・ ねばり強く最後まで取り組む子
- ・ よく聞いて進んで発表する子
- ・ 友だちと仲良く助け合う子

上記の「めざす子」に向かって、教育活動を展開しています。ご家庭でも、子どもたちを励ましていただければたいへん嬉しく思います。

「どんなきもちかな」 谷川俊太郎・作

しかられた ともだちは どんなきもちかな。
なかまはずれに されたら どんなきもちかな。
しっばいを わらわれたら どんなきもちかな。
ないしょばなしを されたら どんなきもちかな。
やくそくを やぶられたら どんなきもちかな。

・・・ くじけない子を育てよう。 ・・・

植物が伸びるように、子どもたちは毎日何かを学んでいる。できるようになったり、上手になったりするには、時間が必要になる。そして、上達する時間は子どもによっても異なるし、一人の子どもでも教科によって違ってくる。くじけないためには、いつかできるようになるという見通しをその子自身が持つことである。

では、くじけない子を育てていくにはどのようなことが大切なのでしょう。まず、基本的な生活習慣（食事、睡眠・・・）を確立していくことです。例えば、就寝が遅く、朝起きにくいことは考えてみなければなりません。次は「おはよう」「いただきます」「おかえりなさい」「おやすみなさい」と言うような声を交わし、子とのかかわりを増やし、認め合う場を大切にすることです。日々の生活はルールとマナーを守って楽しく生活できるように支えていくことです。最後は、大人が催促する前に、子ども自身が自分から進んでできるように促してほしい。「一人できちんとできないから」「つい、小言を言ってしまう」と言われるかもしれません。大人の十分な配慮と指導が大切で、その後初めて子どもに任せられると思うのです。

<参考文献：児童心理>

5 月 予 定 表

日	曜日	予 定
4/28	火	A4 家庭訪問 下校時刻（13：40） 社会科校外学習（雨天順延）
4/30	木	A4 家庭訪問 下校時刻（13：40）1年生を迎える会 社会科校外学習（雨天順延）
5/1	金	A4 家庭訪問 下校時刻（13：40）
7	木	観劇
8	金	3・5年なかよし遠足〔目的地：大平島公園〕（給食なし）
13	水	なかよし遠足予備日（給食なし）
14	木	歯科検診
15	金	検尿（2回目）
18	月	A4、下校時刻（13：40）
19	火	避難訓練
20	木	眼科検診（抽出児童） 登校指導
27	水	学校公開日
28	木	学校公開日
29	金	学校公開日